

「Search for 3.11」プロジェクト 「Yahoo!検索」、震災に関する3年間の検索データを可視化した ビジュアライザやムービーを公開 検索すると1人につき10円を寄付するチャリティーも実施

～ 3月11日、検索は応援になる ～

<http://promo.search.yahoo.co.jp/searchfor311/>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は本日、約3年間にわたって「Yahoo!検索」で検索された東日本大震災に関するキーワードを分析し、可視化したコンテンツである「Search for 3.11」ビジュアライザ（※）を公開しました。これは各キーワードの検索数を文字の大きさに換算して表し、時系列に表示するもので、ユーザーが東日本大震災当時にどんな情報を欲していたのか、そしてどのように支援していこうとしていたのかが表現されています。また、「Search for 3.11」ビジュアライザの内容をわかりやすくまとめた120秒のスペシャルムービーも合わせて公開しました。

※大量のデータをデザインによって可視化させて視覚的にわかりやすく表示させる機能を活用した動画

■Yahoo! JAPAN 検索メディアユニット伊藤淳子からの本取り組みに対するコメント

『検索データを分析して可視化したビジュアライザや、それをそのまま活用した映像は、Yahoo! JAPANだからできることだと思います。ビジュアライザでは東日本大震災当時の状況や、関心が徐々に薄れてゆく現在までの姿がデータを通して客観的に、そして鮮明に伝わります。また、ムービーではどなたでも見やすいように120秒でその記録まとめています。ビジュアライザとムービーを少しでも多くの方にご覧いただき、震災の当時と今に思いを馳せるきっかけになればうれしいです』

また、2014年3月11日に「Yahoo!検索」で「3.11」と検索すると、1人につき10円を、ユーザーの代わりにYahoo! JAPAN が寄付する「Search for 3.11」チャリティーも同時に実施いたします。寄付先は、東北3県（岩手、宮城、福島）の子供たちの教育、スポーツ、保育、奨学金といった支援活動を行う東日本大震災復興支援財団を予定しています。

【「Search for 3.11」プロジェクト掲載ページ】

<http://promo.search.yahoo.co.jp/searchfor311/>



【「Search for 3.11」ビジュアライザの検索キーワード抽出方法について】

- ・東日本大震災と関係のない一般の検索ワードはのぞき、東日本大震災に関わる検索ワードを選定しております。
- ・東日本大震災と関係ある場合も、個別の一般企業名などはのぞいております。
- ・地名や地方自治体名については、被災地域（※）および、複数の検索ワードで東日本大震災に関わると思われるものを選定しています。

※内閣府「特定被災地方公共団体と特定被災区域 一覧」に基づいています。

<http://www.bousai.go.jp/2011daishinsai/2011jyosei-tokutei.html>

<http://www.bousai.go.jp/2011daishinsai/pdf/sikuchyouson.pdf>

【寄付について】

- ・2014年3月11日0時00分から23時59分までに行われた、「3.11」というキーワードのみが対象となります。この時間帯以外に行われた検索については寄付額算出の対象外となります。
- ・「3月11日」「3,11」など、類似の表記や意味を持つキーワードについては、原則として寄付が行われません。
- ・寄付金の上限額は500万円（検索者数50万人相当（ユニークブラウザ数））となります。
- ・翌12日にUB（ユニークブラウザ）数発表いたします。また実際の寄付は2014年4月に実行を予定しております。

■「Search for 3.11」ビジュアライザの画像利用に関して

「Search for 3.11」ビジュアライザに表示される内容をご自由に撮影、掲載いただけます。